

1学年だより

新潟市立大形中学校
NO. 5

令和元年. 5. 10 発行
文責：今西恵美子

令和元年 完歩大会終わる!!

GW後の5月8日(水)、さわやかな天候に恵まれ、約14kmの阿賀野川河川敷コースを歩ききました。14kmという長距離を自分の力で歩くことを通して、困難に負けず、粘り強く物事に取り組むことをねらいとして実施しました。「仲間と行動しないで、単独完歩を目指す!(走らない)」を目標に取り組みました。自分と向き合い、マイペースで一人黙々と歩き通す人、仲間と楽しくおしゃべりしながら歩き切った生徒もいました。途中、脚が痛くなって、アスファルトや草の上に座り込む生徒もいました。最終集団は到着式が終了した後、12時50分頃に到着しました。疲れ切った顔にも、自分の力で歩き切ったという達成感が見られました。参加した1年生全員、途中のリタイヤもなく、本当に頑張りました。お疲れさまでした。

完歩大会の振り返りとして「はがき新聞」にまとめました。生徒の感想を紹介します。

1組 小林 知希さん

◇ ぼくが頑張ったことは、仲間を助けることです。友達が遅れたときに励ましたり、友達のペースに合わせたりすることができたのでよかったです。ぼくのことでも助けてくれたのでよかったです。仲間が頑張っていたと感じたことは、限界を乗り越えていたことです。それを見てぼくも限界を乗り越えられるように頑張りたいです。今回の完歩大会で歩いて一番大変だったのは、大形中が見えてきて、ラストを歩くことでした。最後はすごく長く感じました。

2組 佐々木翔太さん

◇ 今日の完歩大会で、あきらめないで最後まで頑張ることを目標としていたので、達成できたのでよかったです。ぼくが最後まで歩くことができたのは、友達の2人が一緒に歩いてくれたからです。疲れた時お互いに支えていたのでよかったです。この完歩大会がなぜ作られたのか、それが今日の大会で分かりました。それは支え合うこと、協力することです。次の大会でもっと深めたいです。

3組 山田 鈴望さん

◇ まわりの友達が座ったりしても、自分は疲れて休みたかったけれど最後まで頑張りました。どんなに疲れても、友達は最後まで私と一緒に楽しく歩いてくれました。しりとりをしながら、最後に「ん」がついてもやり直したりして続けてくれました。

4組 更科 沙奈さん

◇ 今日は完歩大会がありました。14kmを歩く中で思ったことは、長い距離を歩きとてもやり切った気持ちになりました。私が疲れていたときに、一緒に歩いていた友達に励ましてもらいました。そのおかげで完歩できました。とても大変だったけど、14kmを歩いたことはとてもいい経験になりました。

終わった後は達成感がありました。無事完歩できてよかったです。

